

令和4年2月28日

「ニュースリリース」

2022年1月度建設機械出荷金額統計まとまる

一般社団法人 日本建設機械工業会
統 計 調 査 部 会

1月の建設機械出荷金額は、内需は1.4%増加の728億円、外需は49.1%増加の1,532億円となりました。その結果、内需は3カ月連続の増加、外需は15カ月連続の増加となりました。総合計では29.5%増加の2,260億円となり、15カ月連続の増加となりました。

内需について機種別に見ると、トラクタ3.6%増加の76億円、油圧ショベル15.0%増加の220億円、ミニショベル2.1%増加の62億円、油圧ブレーカ・圧碎機16.5%増加の17億円の4機種と補給部品1.8%増加の104億円が増加し、内需全体では1.4%の増加となりました。

外需について機種別に見ると、トラクタ70.8%増加の179億円、油圧ショベル31.1%増加の551億円、ミニショベル31.1%増加の280億円、建設用クレーン32.9%増加の52億円、道路機械21.8%増加の28億円、コンクリート機械70.8%増加の1億円、油圧ブレーカ・圧碎機50.0%増加の9億円、その他建設機械95.2%増加の224億円の8機種と補給部品102.6%増加の207億円が増加しました。地域別に見ると、北米が13カ月連続で増加、アジアが11カ月連続で増加するなど全9地域中7地域で増加し、外需全体では49.1%の増加となりました。

(増減は前年同月比)

(参考) 工業会の概要

- ・ 会 長 数見 保暢(住友建機株) 代表取締役社長)
- ・ 所在地 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館2階
- ・ 会 員 正会員(建設機械製造会社) 62社、 賛助会員 56社